

# INAX大阪ビル

設計：日建設計

D+T | BE



エントランス



左—北東面全景、右—同夜景



左—外気取入口に用いた陶管ルーバー  
 中—テラコッタブロック・カーテンウォールコーナー部  
 右—弾性接着剤による大型陶板張りECP外壁コーナー部

Design + Technique

Best Equipment

## INAX大阪ビル

児玉 謙 岡田泰典

KEN KODAMA YOSHINORI OKADA

### □“外装”材から“外壁”材へ

テラコッタを用いた外装の表現も、昨今、随分多様化した。簾のような繊細な表情を見せる陶管ルーバー、テラコッタでカバーされた柱型、あるいはタイルを取り付けた方立てなど。10年ほど前にはおおよそ想像されなかった使い方であり、建築の外装表現も新たな広がりを獲得した。しかしながら、これらの外装はいずれもタイルを取り去った場合、外壁として成立しないかといえばそうではない。背後に内部環境と外部環境を物理的に隔てるタイル以外の物が存在している。それは金属のカーテンウォールであり、ガラスであり、外壁材としてのPC版などである。内部環境はタイル以外のものによって成立する、つまりタイルは外側を装う“外装材”と位置づけられる。

「INAX大阪ビル」の外装を考えるに当たり、タイルなしでは成立しない壁をつくること、つまり“外壁”としての役割をタイルに担わせることを主題とした。この場合、三角形の集合から成る形態の新奇性は、それほど重要ではなかった。

### □テラコッタブロック・カーテンウォール

一辺60cmの三角形のテラコッタがビジョン部のガラスを内外から挟む構成をイメージした。テラコッタ自体はガラスの押縁として金物を介さず、直接ガラスと取り合う。さながらガラスブロックならぬ“テラコッタブロック”である。タイルにより水密性や気密性が確保される。言い換えれば、テラコッタを外すと室内に雨風が侵入してくるということである。

テラコッタブロックが積層する壁面を実現するに当たり設計段階より複数の工法の検討がなされたが、高層建築における層間変位への追従性や施工性を考慮し、ユニット工法を採用した。1ユニットは計12個のテラコッタブロックから構成される。幅528mm、高さが3,660mmの縦長の形状である。ユニットの外周に回されたアルミのフレームにおおのこのテラコッタは3点で固定される。フレーム間に架け渡されたテラコッタは、ユニットの剛性を高める役割も担う。限られた工期中に解決すべき課題は多かった。着工後、直ちに外装分科会を立ち上げ、INAX、トステム、竹中工務店、日建設計の4社により打ち合わせを重ねるとともに、性能の確保を確認すべく、実大実験を繰り返した。こうしてINAX常滑工場で焼成・成形された計7,796個のテラコッタは、トステムの伊吹工場に運び入れられ、計338個のユニットに組み上げられた。現場においては約1.5ヵ月で全ユニットの取り付けを完了した。

### □企業イメージを体現するファサード

テラコッタとガラスによる四つ橋筋側のファサードは、コーポレートアイデン

ティティを外に向けて発信する媒体そのものでもある。早朝・昼間・夕刻と太陽光により刻々と表情を変えるそのファサードは、夜間には窓台照明からの透過光により、網目のような影のパターンとして浮かび上がる。また外からのライトアップがなされると、テラコッタブロックの下面が光を受けて、ファサード全体が光で織り上げた織物のように立ち現れる。セラミックの持つ可能性と光がつくり出した、既視感のないスクリーンが実現した。

### □空目地がつくる表情

“外装”材としてのタイルの使い方についても工夫を試みた。設計段階より打ち合わせを重ねる中で、目地モルタルを詰めない弾性接着剤による接着工法であればこそ実現できるタイルの表現があると感じた。例えば、カーテンウォールの両サイドの壁面は押出成形セメント板(ECP)に大型陶板を現場接着工法で取り付けられた壁面である。ECPは軽量で扱いやすい外壁材であるが、PC版などに比べパネルの割が細かく現れ、量感のある表情を持った壁面を構成することは一般に困難である。ここでは、広幅タイプのECPのワイド寸法と、大型陶板の製法上の上限長さがともに900mmと一致することに着目し、下地のECPの幅に合わせ、厚さ23mmの陶板を横張りした。陶板がつくる均質な深い空目地によって、パネル割のシール目地は隠れ、陶板そのものの量感と質感を強調することができた。

エントランスホールは、タイルの板が積層した量塊を削り取って出来た空間をイメージした。壁面に用いたタイルはW25×L600mm。ボーダータイルとしては通常のプロポーションを逸脱する。寸

法精度を損なうことなくこの細長の形状を実現するため、いったん、600×75×25mmの大判のタイルを焼成した後、それを長手方向に切断し、小口の焼成面を仕上げ面に、切断面を躯体への張り付け面とした。厚みに変化を持たせることでタイル単体の長さを強調し、目地を詰めないことでタイルの奥行き感と積層感を強調した。床には大判の「アガトス」を用いた。サイズは600×1,200mmである。メンテナンス性と防滑性の両立を図るため、施釉の上、表面にエンボス加工を施した。湿式タイルの柔らかい質感を持つ壁面に対し、床面は硬質で金属的な表情とし、両者の対比を際立たせた。

### □省スペースを活かす水まわり

基準階面積が360m<sup>2</sup>程度のオフィスであり、水まわりに当てられるスペースは決して広くない。限られたスペースを有効に活かす水まわりの実現をテーマとした。手洗いは、今回新たに開発された小型のベッセル型洗面器を採用した。カウンターの奥行きや高さが抑えられるため、圧迫感が軽減される。また、顔と鏡の距離が近付くメリットに加え、オフィスにあっても住宅やホテルのようなリラックスした雰囲気を感じ出すことができると感じた。ハンドドライヤーは、壁面からの突出を抑えた半埋め込み形式とし、意匠性にも配慮した。また、トイレブースのコーナー面に取り付けられた縦長の姿見、パウダーコーナーの横長の化粧鏡など、鏡を効果的に用いることでスペースを広く印象付けた。なお、10、11階には環境配慮型の商品である、水を使わない小便器を設置した。\*



上—エントランスホール  
 下—基準階事務室



こだま・けん—日建設計 設計部門設計室長／1963年生まれ。1986年、京都大学工学部建築学科卒業。1988年、同大学大学院工学研究科修士課程修了。同年、日建設計入社。  
 主な作品：京エコロジーセンター（2002）、オムロン京阪奈イノベーションセンター（2003）、神戸栄光教会（2004）など。  
 おかだ・よしのり—日建設計 設計部門設計室主管／1966年生まれ。1988年、京都大学工学部建築学科卒業。1989～90年、パリ建築大学ラビレット校。1992年、京都大学大学院工学研究科修士課程修了。同年、日建設計入社。  
 主な作品：村田製作所本社（2004）、京都リサーチパーク8号館（2006）など。

### ■建築概要

名称：INAX大阪ビル  
 所在地：大阪府大阪市西区新町1-7-1  
 設計：日建設計  
 施工：竹中工務店  
 敷地面積：638.64m<sup>2</sup>  
 建築面積：507.13m<sup>2</sup>  
 延床面積：6,064.94m<sup>2</sup>  
 規模：地下1階、地上13階、塔屋1階  
 構造：S造、SRC造  
 工期：2006.10～2007.12  
 ●INAX使用商品●FC-11/147×890/E0071-91、TW-11/E0071-93

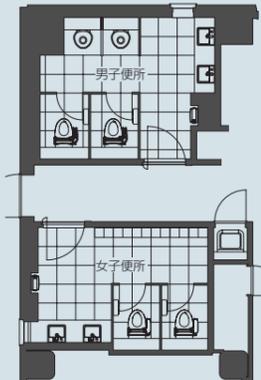
基準階トイレ(10・11階)



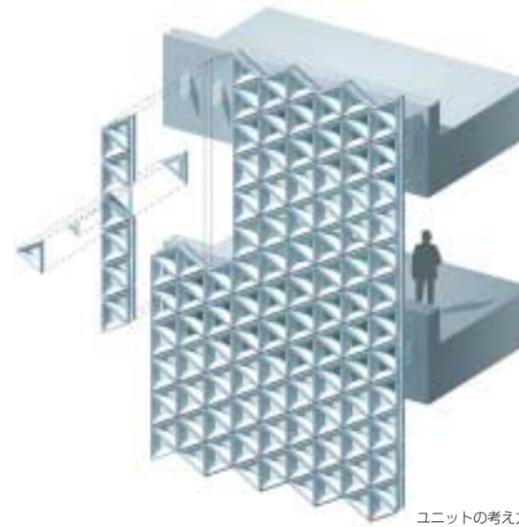
女子トイレ ●INAX使用商品●大便器：C-24PURCN、シャワートイレ：CW-P22F-TUC



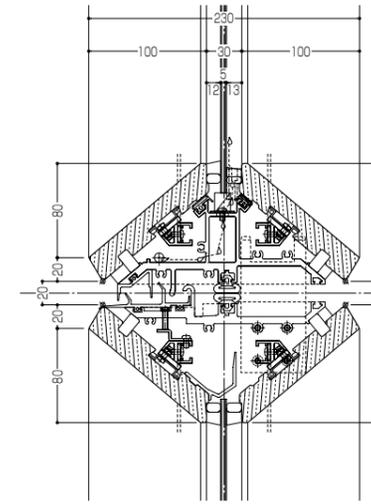
男子トイレ ●INAX使用商品●無水小便器：U-80P、洗面器：L-531、水栓金具：AM-90 (100V)、水石けん入れ：KF-24DM



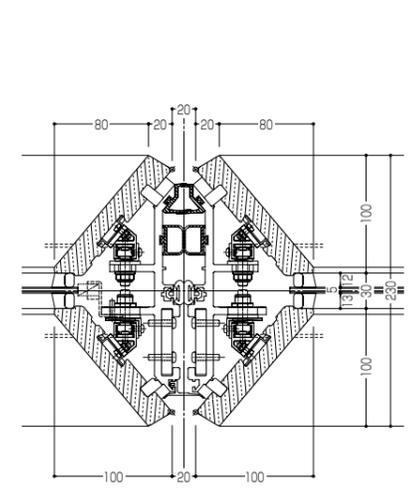
トイレ平面図 縮尺1/150



ユニットの考え方



ユニット部分断面図 縮尺1/6



ユニット部分平面図 縮尺1/6

2階トイレ



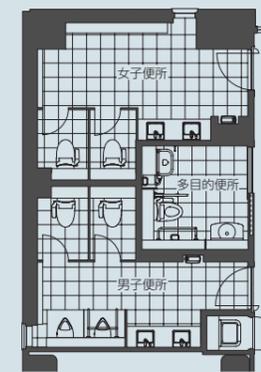
女子トイレ ●INAX使用商品●洗面器：L-531、水栓金具：AM-97K (100V) トク、水石けん入れ：KF-24DM



男子トイレ ●INAX使用商品●小便器：U-406RCD、手すり：KF-701E、洗面器：L-531、水栓金具：AM-90 (100V)、水石けん入れ：KF-24DM



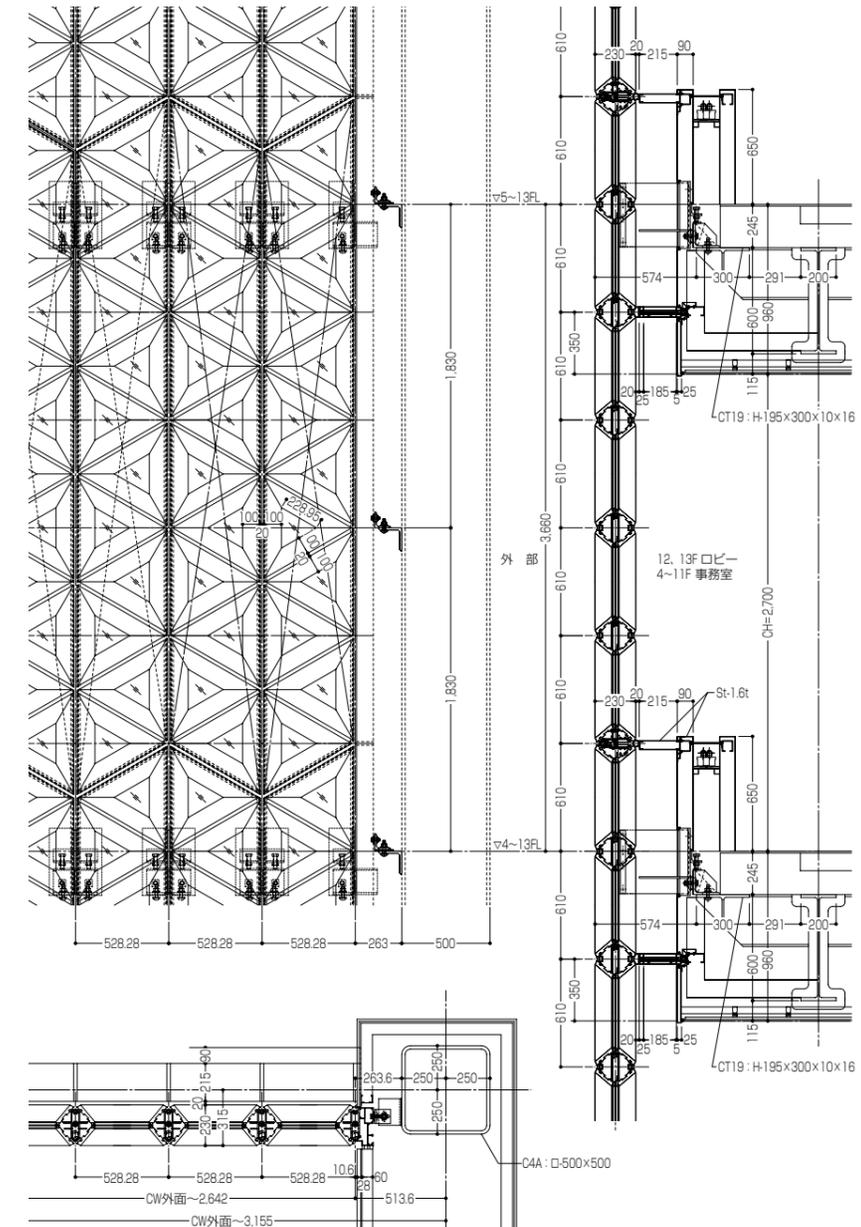
多目的トイレ ●INAX使用商品●大便器：C-22PRUC、シャワートイレ：CW-E51-C、紙巻器：CF-A23P、手洗器：AWL-71AP (P)、手すり：KF-927EL80、KF-470EH70、身障者用洗面器：L-275N、水栓金具：AM-90 (100V)、オストメイト用汚物流し：S-203U、水栓金具：BF-M146TW-CS



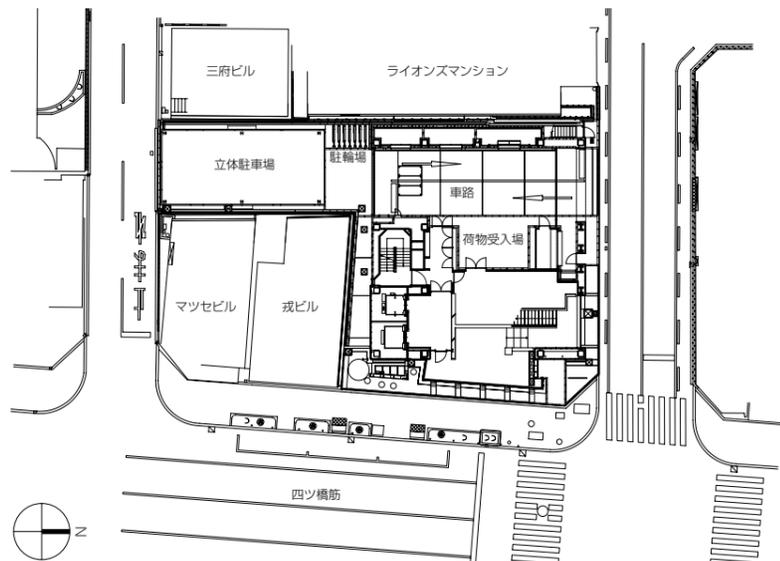
トイレ平面図 縮尺1/150



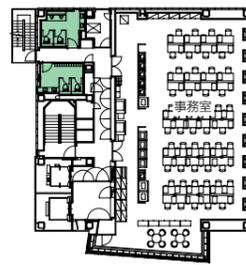
内観ディテール



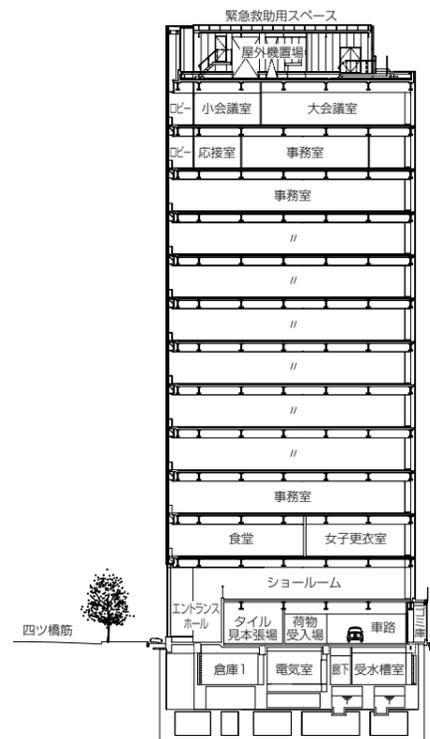
テラコッタブロック・カーテンウォール詳細図 縮尺1/40



配置図兼1階平面図 縮尺1/600



基準階平面図 縮尺1/600



東西断面図 縮尺1/600